

第132回 被災地域の酒を飲む会のご案内

当会は「3.11を忘れないために（飲もう&語ろう）」と2011年6月にスタートした会です。今回で丸12年が経ち、132回目の献杯となります。

前は、ゲストスピーカーなしの会合でしたので、参加メンバーで自由に懇談しました。その中で、今後のゲストスピーカーの提案も出ました。

今回は、2019年に『東北の古本屋』を刊行され、2022年10月に増補新版を出された折付桂子さんにお話しいただきます。折付さんは東北被災地の古本屋を継続的に取材して、月刊雑誌『日本古書通信』で、頑張っている古書業界の姿を伝えてこられました。古本屋さんの地域に対する思いの深さ、地域の文化を支えているという矜持を感じたと言います。

本書には、2021年2月13日の福島県沖地震（M7.3）や、2022年3月16日の福島県沖地震（M7.4）の時のことも書かれています。度重なる大揺れにも“めげない”東北の古本屋さんたちの連帯する力は、こちらが励まされてしまうほどです。折付さんには、震災に負けない本屋のすがた、取材で感じたことなどを思う存分語っていただく予定です。

当会はどなたでもご参加いただける気軽な飲み会です。いろいろな人との出会いの場でもあります。お友達を誘ってご参加いただけましたら幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。

※6月は11日が日曜日ですので、翌12日の開催となります。



日時：令和5年6月12日（月）18:00から20:30頃まで ※遅刻早退自由

場所：神保町「ブックカフェ二十世紀」 <https://ja-jp.facebook.com/bookcafe20seiki>

千代田区神田神保町 2-5-4 開拓社ビル 2F (TEL03-5213-4853)

テーマ：紙の力、本の力、そして本と人をつなぐ本屋の力を信じて

参加費：3,000円 ※女子割・下戸割（500円引き）

問合せ：地域交流センター橋本（TEL090-2466-2031）、ブックカフェ鈴木（TEL03-5213-4853）

申込用紙 FAX：03-5823-4191 メール：hashimoto@jrec.or.jp 橋本行き

6月12日（月）「第132回被災地域の酒を飲む会」に

参加します 参加できません

お名前 _____

連絡先 _____

通信欄 _____

会場案内図

ブックカフェ二十世紀（古書店@ワンダーの2階です）

（千代田区神田神保町 2-5-4 開拓社ビル 2F TEL03-5213-4853）

都営地下鉄新宿線／都営三田線／東京メトロ半蔵門線

神保町駅 A1 出口から出て歩道を右方向へ 吉野家の先、徒歩 15 秒



ブックカフェ二十世紀の入口（古書店@ワンダーの2階です）